

イベントカレンダー

こどもとおとなの自然塾「春の野草を見てみよう」

と き 4月24日(日) 9:00～11:30頃(雨天中止)
 と ころ 東武東上線・柳瀬川駅前サミット
 ／三井住友銀行前の「円形広場」集合
 持 物 筆記用具、あればルーペ、図鑑 等
 費 用 会員無料(一般200円/中学生以下は無料)
 ※家族は全員で1名扱い
 主 催 NPO 法人エコシティ志木
 & (財)埼玉県生態系保護協会志木支部

問合せ先

T048-471-2211(志木市立教育サポートセンター)

第4回 環境フェアきよせ

と き 5月22日(日) 10:00～16:00(雨天決行)
 と ころ 清瀬市児童センター(ころぼっくる)・神山公園
 内 容 講演会、市内市民団体
 小・中学生による環境をテーマにした絵画作品等
 事業者の取り組み紹介、魚の観察、
 海の生物多様性を描いた映画「オーシャンズ」の上映、
 地球を救おう 林家ライス・カレー子の環境漫才など
 主 催 環境フェア実行委員会

問合せ先

TEL: 042-493-3750(清瀬市市民生活部環境課)

事務局だより

去る2月13日(日)の『第7回川でつながる発表会』では多くの方々にご協力いただきました。ご参加ならびにご協力いただいた方々にこの場をかりて御礼申し上げます。なお、3月11日(金)に発生した「東北地方・太平洋沖地震」により被災された方に対して、心からお悔やみを申し上げます。開催を延期させていただきました連絡会の開催日程については後日改めて連絡させていただきますので、よろしく願いいたします。



発表会では、巡視船に乗って荒川から新河岸川を巡る見学会が実施されました。

東京水辺ライン

荒川ロックゲート体験と、東京ゲートブリッジをくぐる

と き 5月10日(火)・12日(木) 9:40～13:20
 と ころ 隅田川水上バス 両国発着場集合
 費 用 大人3,500円 小人(小学生以下)2,600円
 (乗船料、食事代、ガイド料等含む)
 主 催 東京都建設局・(公財)東京都公園協会

問合せ先

TEL: 03-5608-8869
 ((公財)東京都公園協会水辺事業部水辺ライン課)

※地震による影響があるかもしれませんので、ご参加等いただく場合には、開催情報を再度ご確認ください。

川づくり連絡会に参加してみませんか？

新河岸川流域川づくり連絡会は、原則第2火曜日または第2金曜日で年4回開催しています。参加希望の方は、下記連絡先までお問い合わせください。(開催場所はお問い合わせ時にお知らせします。)

しんぶん「里川」掲載情報を大募集します！

各流域や地域での活動報告やイベント情報を募集しています。身近な情報などをお手紙またはFAX・メールにて下記連絡先までお寄せ下さい。

■ 連絡先

新河岸川流域川づくり連絡会 事務局
 (国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内)
 〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1
 TEL 03-3902-3220 FAX 03-3902-2346
 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>
 E-mail arage-shingashi@ktr.mlit.go.jp

THE SHINGASHI BASIN NEWS

新河岸川流域しんぶん



VOL. 63

発行●新河岸川流域川づくり連絡会(荒川下流河川事務所 調査課内)
 住所●東京都北区志茂5-41-1 TEL03-3902-3220 FAX03-3902-2346
 発行日●平成23年(2011)3月25日



切り絵 毛利将範

目次

- P2 第7回 新河岸川流域川でつながる発表会
開催報告
- P3 身近な川の一斉調査 2010 ～今年度の取り組み～
連載：気になる水循環(6)
- P4 イベントカレンダー・事務局だより
- P5 特集：水循環再生と私たちの暮らし

寒さと雪に悩まされた酷冬もようやく過ぎ、みどりの中で活動するのが心地よい季節がやってきますね。今回の特集面は身近なみどりの保全と水循環再生の話です。荒川知水資料館で開催された「川でつながる発表会」は今年で7回目を迎えました。年々レベルアップしている発表の中でも、日頃から継続している活動についての発表が多かったのが印象的でした。発表会後にそれぞれの活動の場となっていた学校を巣立つ学生も少なくないようです。進学・就職してからもぜひ活動の輪を広げ、仲間を増やして行ってほしいです。

第7回 新河岸川流域 川でつながる発表会 開催報告

第7回新河岸川流域川でつながる発表会が、2月13日に荒川知水資料館 amoa で開催されました。各参加校が行った新河岸川流域の川や自然に関する観察結果や研究成果の発表は今年も力作ぞろいで、来場者は熱心に耳を傾けていました。



①自由学園最高学部

東久留米市河川水質調査結果のまとめ - 38年間で川はこんなにきれいになった -

東久留米市が行った38年間の水質調査と下水道普及率のデータを用い、東久留米市内の4河川の水質改善とその特徴に関する分析研究の発表がありました。



②早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター (WAVOC) 公認 早稲田大学所沢キャンパス湿地保全プロジェクト

「湿地」のためにできること

狭山丘陵で最も面積が大きく、生物多様性が豊かな所沢キャンパスの湿地を保全するために、学生と市民の協働によって毎月1回行っている作業や調査、散策などの活動について発表がありました。



③北区史を考える会

荒川の河川敷に生きて

北区を中心とする地域史の研究・発表・調査等の活動をしている「北区史を考える会」から、子供の頃の荒川の様子や、江戸時代の新河岸川の舟運などについての発表がありました。



④自由学園男子部高等科

立野川で特定外来生物を確認

校内を流れる立野川で行っている計測、や全国一斉河川調査への参加などの活動の様子と、昨年確認された特定外来生物オオフサモなどの調査・駆除を行ったことについての発表がありました。



⑤北区立浮間小学校

夢つむぐ うきま 里山

うきま里山と呼ばれる自然豊かな環境を受け継ぎ、一時はかえりみられなくなったこれらの環境を整備し直し、学校・地域と一体になって維持・発展にとりくんでいる様子が発表されました。



⑥明法中学・高等学校 科学部

野火止用水の水を追って

プラネタリウム、ソーラーバイクなどの環境を考えたものづくりや、毎週行っている水質調査などの川の活動、さらにあらかわ号に乗って東京湾まで川を下ったことなどについて発表がありました。



⑦所沢市立上山口中学校

木炭チップで河川浄化 川をきれいにした木炭チップで学校ファーム

授業や生徒会の活動で行っているフィールドワークや柳瀬川の清掃活動・講演会・水質検査の様子、また木炭チップを使って河川浄化し、土壌改良など学校ファームにも再活用したとくみの様子が発表されました。



■当日のプログラム

- 10:30 開会・挨拶
- 10:35 発表会(同時進行見学会)
- 13:00 交流休憩時間 (パネル展・amoag内見学)
- 14:10 表彰状授与
- 14:20 講評
- 14:30 閉会・記念撮影

■パネル展示参加者 (発表校以外)

- 志木市立宗岡第三小学校
- 練馬区立大泉南小学校
- 東村山市立大袋小学校
- 東京都下水道局 清瀬水再生センター
- 川づくり・清瀬の会

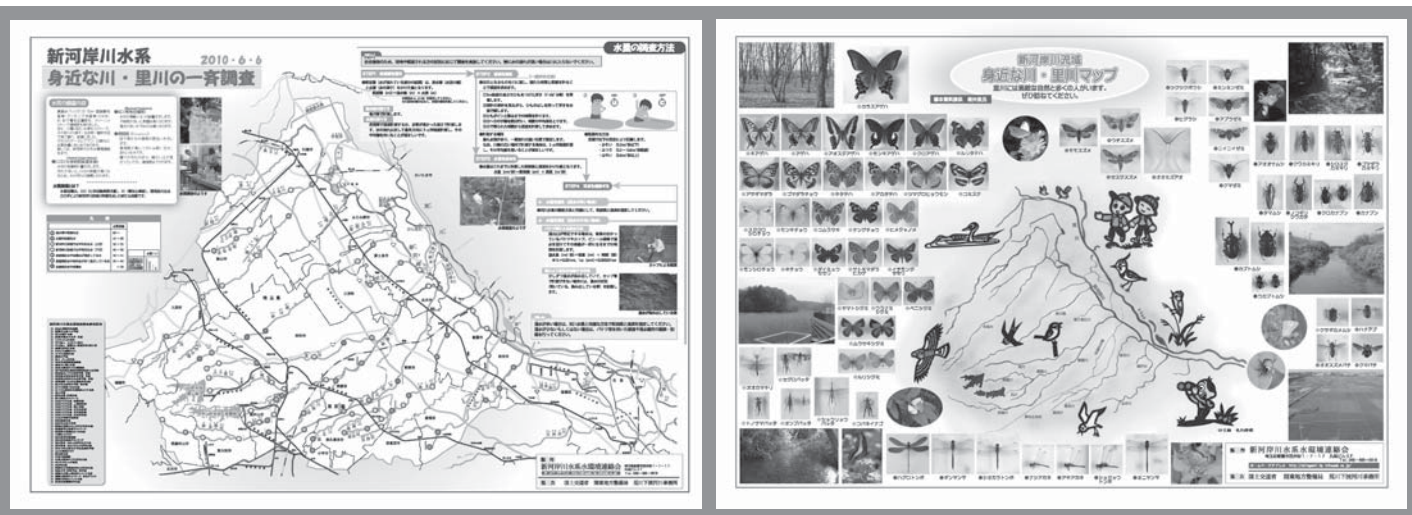
身近な川の一斉調査 2010 ~今年度の取り組み~

平成22年6月に新河岸川流域の様々な地域で行われた「身近な川の一斉調査」では、今年から『水量』についても調査を始めました。また、経年的に調査を続けてきたCOD(化学的酸素要求量)、EC(電気伝導度)、透視度については、3つの測定結果を主成分分析し、7つの段階に分けた『水質指標』として新河岸川流域の特徴を示す新たな指標の試みを行っています。調査結果は、『水量』と『水質指標』を使ってマップに取りまとめました。またマップの裏面には、流域内に生息する昆虫の情報を掲載しています。



当日の調査の様子

※本連載は新河岸川水系水環境連絡会の菅谷さんより寄稿いただきました。



2010年度の水質マップ(左:調査結果 右:流域内に生息する昆虫)

気になる水循環(6) ~水循環再生Q&A~

今回、事務局では、「水循環再生」に関する質問を川でつながる発表会の発表校のみなさんより集めました。お寄せいただいた質問には、流域内の自治体の方々より答えていただきました。今回はその一部を紹介します。みなさんが水循環再生を考えるヒントにしてください。

Q 東村山市 明法中学・高等学校 科学部の生徒さんからの質問
水循環再生を行われた水はどのように使われていますか？

A 新座市さんに答えていただきました
新座市では、市役所に雨水をためてトイレの水として使用しており、市が実施している打ち水イベント時にも有効利用しています。(打ち水の様子については里川54号をご覧ください。)

A 所沢市さんに答えていただきました
所沢市では、庁舎内に雨水貯留槽(1,000m³)を設置し、トイレの洗浄水として有効利用することで省資源・省エネルギー化を図っています。また、正面玄関付近に雨水タンク(525ℓ)を設置して、植栽の水やりにも利用しています。

※その他にも、流域内の自治体では様々な取り組みが行われています。

水循環再生と私たちの暮らし



～ みどりを守って今よりもっと水のめぐりを良くしていこう ～

たしか
里川62号で
新河岸川流域は
都市化が
進んでいるって
言っていました。



こうして見ると
新河岸川流域
には意外と
みどりが
あるんだね。

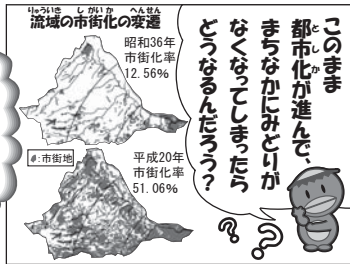


新河岸川流域
みどりの写真展
かっぱ町写真会

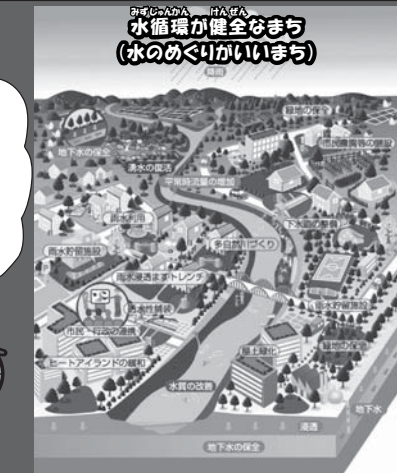
また、
植物と地面から
大気中に戻る
水の量(蒸発散量)がへり
ヒートアイランド現象が
起こりやすくなる
ことも考えられるんじゃ。

そうすると、
地下水位が下がり、
湧水が出なくなったり、
川の水量がへって
水質が悪化する
可能性があるんじゃ。

みどりがなくなると
この水を、雨のとき
水が地下にしみこむ
場所が減るといっていい。



では、みどりを
守ることが
水がきれいで
水害のない街をつくる
ことにもつながるのね。



みどりは、水が
雪↓雨↓地下水
水蒸気↑海↑川
いろいろな形になってめぐる水循環(水循環)のにも大切な役割をはたしているんじゃ。この2枚の絵を見くらべると水のめぐりのいいまちとみどりが多いのかわかるじゃう？

※「里川」57号参照

市民農園・体験農園により農地を保全

良好な農地を維持していくため、地方自治体による市民農園の開設や、農家等による体験農園の開設がすすめられています。

市民農園 (志木市)

保存樹林などによりみどりを保全

地方自治体が、樹林や樹木について指定を行ったり、開発に際して緑化計画をたて、既存の緑地の保全や新たな緑の創出を図っています。

マンション建設の際に保存された「大いちょう」
※三井不動産レジデンシャル WEB ページより

公有地化による緑地の保全

開発などにより緑地が減少していくことを防ぐために、基金などの多様な手法を活用して、緑地を公有地化し、緑地を保全しています。

公有地化された瀨の森 (東村山市・所沢市)

みどりを守って水循環を健全にしたいために、こんなことが身近で行われておる。知ってあったかな？

「柳瀬川流域水循環アクションプラン」にまとめられている考え方や活動は、広げられようとしています。みんな参加してみではどうかな？

これらを含めて健全な水循環再生のために「柳瀬川流域水循環アクションプラン」にまとめられています。

水循環についてもっと知りたい方、活動に参加してみたい方は、ぜひ、こちらを見て下さいね！

◆荒川下流河川事務所ホームページ (http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/) ◆里川バックナンバー 52.52.54.56.57.58.60号 ◆柳瀬川流域水循環マスタープラン ◆柳瀬川流域水循環アクションプラン

一般住宅に設置された雨水貯留浸透施設

雨水利用タンク、透水性ブロック、雨水浸透ます

市民による活動

環境フェア ※清瀬市民活動センター WEB ページより

流域フォーラムでのウォーキング

雑木林の除草刈りを行う近隣住民 (三芳町 市民緑地公園) ※三芳町 WEB ページより

また水循環を健全に行うためには、みどりを守るだけでなく、住宅地などで水を地下にしみこませる工夫をしたり、市民が協力していろいろなことを考え取り組むことも必要なんじゃ。